

表千家埼玉県

青年部たより

第 34 号

令和 7 年 3 月

発行

部長あいさつ

日頃より青年部の活動に御理解いただき感謝申し上げます。

令和 6 年度は和菓子づくり体験に始まり、伝統文化体験まつり茶会、懐石マナー教室を開催しました。有り難いことに、どの行事も定員を超えるご参加をいただき、重ねて御礼申し上げます。昨年は行事以外にも、茶会の事前練習会を試みるなど、会員同士の交流に重きを置いた行事運営をしてまいりました。行事を重ねるごとに、私も会員の方のお顔とお名前が分かるようになり大変嬉しいかぎりです。運営の最中のため時間も限られますが、少しでも多くの方と交流出来ればと考えております。

さて、第七期役員会の務めも、令和 7 年度を残すのみとなりました。7 年度は埼玉県青年部にとって「晴れ舞台」がございます。9 月 22 日月曜日パレスホテル大宮にて、支部 60 周年記念に合わせて青年部 20 周年記念を祝う合同式典を開催します。本式典では来賓並びに出席者の方々へ、青年部による呈茶を予定しております。平日の開催でもあり、お忙しいところかと存じますが、会員の皆様の御参加を心よりお待ちしております。上げます。(青年部部長・竹村)

総会・講演会のご案内

令和 7 年 6 月 1 日(日)午後 1 時より、令和 7 年度総会・講演会を埼玉会館(浦和区高砂)にて開催します。総会後に行われる講演会では、公益財団法人遠山記念館 学芸課長 依田徹氏をお招きし、「了々斎の時代―文化文政期の茶の湯」と題し、ご講演を賜る予定です。

対面での講演会は、コロナの影響により実に平成 31 年以來の開催です。多くの皆さまとお会いできる場となれば幸いです。

総会の前には呈茶を予定しておりますのでお楽しみください。一人でも多くのご参加をお願い申し上げます。(詳細は別紙案内参照)



行事案内

■第 17 回アートフルゆめまつり

呈茶ブース出展

日にち 5 月 11 日(日)
会場 大宮駅東口周辺

■令和 7 年度総会・講演会
日にち 6 月 1 日(日)
会場 埼玉会館

■茶杓づくり体験

第 1 回 6 月 8 日(土) 会場 川口市内
第 2 回 7 月 5 日(土) 会場 さいたま市内
第 3 回 8 月 2 日(土) 会場 さいたま市内
全 3 回分参加費 1 万円

■埼玉県支部 60 周年・

埼玉県青年部 20 周年記念式典
日にち 9 月 22 日(月)
会場 パレスホテル大宮

※詳細は別途御案内いたします。

■伝統文化体験まつり茶会
日にち 11 月 2 日(日)の予定
会場 恭慶館(さいたま市)

伝統文化体験まつり茶会

令和6年11月3日(日) 浦和伝統文化館・恭慶館にて「伝統文化体験まつり茶会」が開催されました。

「区民まつり茶会」から「伝統文化体験まつり茶会」に名称が変更になり、茶会も有料になりましたが、沢山のお客様がお越しくださり、例年通り大いに賑わいました。

青年部からは役員8名に加え一般会員から6名が運営スタッフとして参加、自分達で茶会を運営するという、日頃の稽古だけでは中々経験出来ない貴重な場になりました。支部からも2名の先生方にお手伝いいただき、大変勉強になりました。

茶席の設えは「紅葉」をテーマに、それに沿った道具を青年部員がそれぞれ持ち寄りました。



床の軸は徳禅寺了庵筆の「楓 霜葉紅於二月花」紅葉した葉の美しさを讃えた詩です。花はハナミズキとナツハゼの照り葉に椿のロビラキを添えました。茶杓は次年度開催予定の「茶杓づくり体験」に、講師としてお招きする池田尚司先生自作の茶杓をお借りしました。青年部員の思い入れがある道具で茶会を彩ることができるのも、伝統文化体験まつり茶会に参加する楽しみかもしれません。

日頃の稽古やお茶会では会う機会の少ない同世代の人達と出会い、話をする機会にもなります。少しでも興味を持った方は、青年部の活動にお気軽にご参加ください。(田中)



懐石マナー教室

令和6年12月、新宿・柿傳様にて「懐石マナー教室」を開催しました。総勢20名が参加し、和やかな雰囲気の中で茶懐石の一連を学ぶ貴重な機会となりました。

教室では、まずつくばいで手と口を清める作法を学び、心身を整えた後、廻りから茶室に入ります。静寂と格式の漂う茶室で、一つひとつの所作の意味を感じながらマナー教室が進んでいきました。

懐石料理の席では、5人組で正客や御詔の役割を体験しながら作法を学んでいきます。茶懐石が持つ「おもてなし」の本質や、亭主がどのように準備を整え、季節感やお客様への配慮を表現するのか、具体的に理解を深める時間となりました。

締めくくりには、名だたる作家さんのお茶碗で薄茶をいただくという特別なひとときがありました。それぞれのお茶碗が持つ個性と趣を楽しむ体験は、日常では味わえない贅沢な時間となりました。

今回の懐石マナー教室を通じて、茶懐石に込められた「おもてなし」の精神や、お客様への心遣いの大切さを改めて実感しました。この学びを今後の青年部活動や日常生活に活かしていければと思っています。(工藤夏海)



短期講習会体験記①

私は、令和5年春期2組の短期講習会に参加しました。

当初は令和2年春期に参加予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により取り止めとなり、3年越しの開催でした。まだ5類感染症になる前のことでしたので、多くの方のお力のおかげで無事に受講できたことに、今でも心から感謝しております。

お稽古は、不審菴の新席で行わせていただきました。一人一回は必ず亭主を経験します。私は点前に時間がかかることに悩んでおりましたが、木村雅基宗匠より頂いた、「丁寧にできる人は早くてもできる」とのお言葉は、とても励みになりました。共に過ごした30人の仲間がいることは、楽しく、心強くもあります。短期講習では、互いに教えあい確認し、一緒に乗り越えたいという気持ちで臨みました。

今後も全国にいる仲間と共に、茶道を楽しんでいけたら幸いです。

(工藤 野愛)

入会のご案内

表千家不審菴に入門している（または入門を希望している）18歳から45歳までの方は、どなたでも入会できます（先生のご推薦が必要です）。同世代で情報交換や交流を楽しみたい方、いろんなご事情でお稽古から遠のいている、でもお茶と少しでも関わっていきたい方、埼玉県青年部は皆さまを歓迎いたします。

■年会費：令和7年度 2,000 円

入会を希望する方は、入会申込書をホームページからダウンロードし、必要事項を記入後、青年部までメールにてご提出ください。

●登録内容の変更について

ご住所・お名前等に変更があった場合は、

①青年部会員番号 ②氏名 ③変更内容 を青年部宛に書面またはメールにてご連絡ください。

▼ホームページ



青年部連絡先

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂2丁目13番19号 浦和第二大栄ビル2F

表千家同門会埼玉県支部内 表千家埼玉県青年部

メールアドレス：saitamaken.seinenbu@gmail.com



◀メールアドレス

表千家埼玉県青年部のInstagramアカウントができました！行事案内や報告をしていく予定です。ぜひフォローしてくださいね♪



@OMOTESENKE.SAITAMA.SEINENBU

令和6年度卒業生の皆様へ

埼玉県青年部の規約におきましては、45歳を迎えられた年度の終了をもってご卒業(退会)されることと定められております。行き届かぬ点多々あったかと存じますが、これまで埼玉県青年部の活動にご理解・ご協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。今後ともご指導賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。卒業生の益々のご活躍・ご発展をお祈り申し上げます。

第七期 役員一同